

下田小だより

令和2年5月8日号 No29
久留米市立下田小学校
校長 檜橋 関子

☆☆☆ 学校教育目標「よく学び、なかよく、やりぬく子どもの育成」 スローガン「つくる！」☆☆☆

～ スタイ・ホーム・・・このがんばりが早く報われますように！～

臨時休校が延びて5月31日までとなりました。子ども達、保護者、ご家族のみなさんも大変な思いをされていることと思います。今は「人に会わないこと」「人の集まる場所に行かないこと」が自分や周りの人たちを守る大切なことだと考えます。コロナウイルス感染症の拡大を収縮させ、早く日常の生活に戻るためには、みんなでもう一息頑張る必要があるようです。みんなの頑張りがきっと素晴らしい明日を作り出すと信じています。

学校再開に向けて規則正しい生活をするのが大事です。精神的にも落ち着かない状況が続いていると思いますが、まずは心も体も元気に過ごせるように次の3つを習慣化していきたいものです。

- ① 生活リズムを整えること・・・早寝・早起き・三度の食事
- ② 適度な運動をすること
- ③ 学びを止めないために学習課題に取り組むこと



～ 学習課題・アンケート・生活ノート～

配布物の中に「おうち時間割」と学習課題を入れています。これまでの復習プリントと違って、新しい教科書を開いてすすめる課題です。進級して1カ月が過ぎました。それぞれの学年の学習を進めていくために、先生方が工夫してヒントや例を書いて学びやすいように作っています。教科書をよく読み、チャレンジできる内容です。本来なら学校で、先生や友達と一緒に学んでいく内容ですが、臨時休校が長くなり学年の学習を進めていくための一つの方法として作成しました。ご家庭にお願いばかりで申し訳ありませんが、「おうち時間割」にそって学習が進んでいるか点検をお願いします。また、「今日は自分からできたね」や「一人でも頑張れたね」など励ましや賞賛の声掛けをお願いします。低学年は、休校中のお兄さん、お姉さんがいらっしやったらやり方やヒントを説明していただくと助かります。学校再開後には先生と一緒にもう一度復習をしていきます。やり方がわからなかったり、難しかったりしたら、学校にいつでも電話（62-3268又は62-1091）で尋ねるように子ども達にお伝えください。担任は交代で在宅勤務をして学校にいない日もありますが、連絡をとって子ども達への対応をするようにしていきます。

また、子ども達の心のケアに関するアンケートを配布しています。臨時休校が長くなりストレスや不安が高まっていないか心配しています。アンケート記入を子ども達にさせてください。1年生はお手数をかけますが、質問を読み聞かせて代筆していただきますようお願いいたします。

生活ノートは、自分の生活を規則正しいものにするためのものです。できていないことを責めるのではなく、できていることを増やして生活を学校モードに切り替えていくためのものです。毎日記入するように声かけや励ましをお願いします。

5月20日（水）に担任が自宅訪問し、課題、アンケート、生活ノート、提出物の回収をします。準備をしておいてください。次の課題もお届けします。

～ 家計の急変への対応について～

憲法で保障されている子どもの教育を受ける権利、保護者の教育を受けさせる義務を支えるために就学援助制度があります。これまでは必要なかったご家庭も「新型コロナウイルス」の影響を受け、家計が急変された場合等申請することができます。

学校、城島事務所、久留米市教育委員会保険課にお申込みください。申請し認可された月からの支給となります。遡っての支給はありませんので早めの手続きをお勧めします。

